

令和3年1月15日

新型コロナウイルス対応について

寒気厳しきおりでございますが、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、年が変わり全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない現状を鑑み、当道場における今後のコロナ対応基準を設けたいと思います。

メンバー及び保護者さま各位、今後の対応にご参考として頂ければ幸いです。

[新型コロナ対応基準]

- ・自身が感染者となった場合

療養後、再検査で陰性と判定受けてから二週間の稽古自粛をお願い致します。

- ・自身が濃厚接触者となった場合

PCR検査で陰性と判定されても二週間の稽古自粛をお願い致します。

※感染者との接触日より二週間

- ・同居家族に感染者が出た場合

濃厚接触者となりますので、検査で陰性判定受けても二週間の稽古自粛をお願い致します。

- ・同居家族が濃厚接触者となった場合

濃厚接触者である方が検査陰性であっても念の為、一週間程度お休みしてください。

または学校、職場の基準に合わせて自粛をお願い致します。

- ・学校または職場で感染者が出た場合

濃厚接触者（検査対象者）でなければ、原則として学校または職場が示す休業期間に合わせて自粛をお願い致します。※数日～一週間程度

- ・東北以外の大会（感染者の多い地域）へ出場した場合

念の為、二週間の稽古自粛をお願い致します。

今後、宮城県内に緊急事態宣言が発令された場合、公共施設が閉鎖される事も予想されます。その際は閉鎖期間に合わせて活動も自粛となります事、何卒ご理解ください。

また今後の感染拡大状況によっては、昨年六月の再開時同様に稽古内容を見直し、

接触する稽古メニュー（ミット打ち、スパーリング等）の禁止も検討して参ります。

皆様におかれましては、より以上の感染防止に努めていただき日常をお過ごし頂ければと思います。以上、宜しくお願い致します。

FKC 輝心会 代表師範 阿部 智